

2023年1月吉日

ヤブシタグループ 自然災害対策 基本方針

地震、津波、台風、洪水、火山噴火など、わが国は自然災害の脅威に常にさらされていると言っても過言ではありません。特に2011年3月に発生した東日本大震災は地球の自転に影響を与えるほどの強い揺れと巨大な津波で東北地方を中心に壊滅的な打撃を与え、多くの人命が失われただけでなく、我が国の経済活動に甚大な被害を及ぼしました。こうした大規模な災害は今後も断続的に繰り返されるのはほぼ間違いありません。その可能性の一つとして、20年以内に南海トラフ地震が発生する確率は60%に引き上げられ、その被害は関東地方から九州地方にかけての広い地域に及ぶとされております。

私たちは"災害は必ず起こる"という前提のもと、以下とおり基本方針を定め、当社及び全社員が本基本方針に基づき行動することをここに宣言します。

1. 生命と安全の確保

従業員とその家族、お客様、お取引先様、そして地域社会の人々を含めたヤブシタグループの企業活動に関わる全ての人々の「生命及び安全の確保」を最優先として行動します。

2. 思いやりの心

私たちは“相手の立場で考え行動する”という経営理念のもと、思いやりの心をしっかり持つことでより人と人が深く関わり合い、助け合うことが出来ると信じています。社員はもとより私たちのお客様・お取引先様が被災した場合、食料品・医薬品等の必要物資の調達・提供を始めとして、私たちが出来る限りの支援を行います。

3. 当たり前に対する感謝

未曾有の災害の可能性が高まる中、私たちは改めて、自然環境の尊さと社会インフラの重要性を今一度認識し、様々な分野で社会インフラを支えておられる方々、そして、それを支えるご家族の皆さまに心から敬意を表し感謝いたします。

4. 治に居て乱を忘れず

困難に直面した時、本当に重要なのは“治に居る時に何をしてきたか”です。災害はある日突然やってきます。私たちは改めてこの言葉を胸に刻み、あらゆるリスクに対して様々な視点から向き合い、対応できる体制を構築します。

5. 社会的使命

製造、設計、工事、機器及びエネルギー販売、保守・メンテナンスと設備業界に広く関わるグループとして、事業を通じてお客様に価値ある商品・サービスを提供し、その事業継続・発展に貢献することが私たちの社会的使命だと考えています。その役割を全うすべく、事業継続の体制作りに尽力します。